創立：1990年9月29日／認証：1990年10月22日　WEEKLY BULLETIN　会長：井上 亮／副会長：平岩 義昭／幹事：池永 隆司

District2740 Sasebo Chuo Rotary Club Since 1990.9.29

佐世保中央ロータリークラブ

本日の出席率	76.3%
会員数	38名
出席	29名
欠席（免除0人）	9名
ビジター	1名
前々回の修正出席率	100%
出席	34名
メークアップ	5名
出席規定除外	0名

'09～'10 年度クラブテーマ

自分のために楽しもう！
他者のために奉仕しよう！

Let's enjoying for oneself！ Let's servicing for persons！

THE FUTURE OF ROTARY IS IN YOUR HANDS

ロータリーの未来は
あなたの手の中に

会長挨拶・井上 亮 君



皆様今晩は！昨日は 9 年ぶりの大雪となり交通機関の乱れなど生活に大きく影響しましたが皆様如何だったでしょうか？

私の場合は日頃あまり仕事をしないのにどう言う訳かこの日の朝からお客様より電話があり長崎で打ち合わせをしたいのですぐに出て来いと連絡がありました。 高速が全面通行止めと言う事で急遽電車に飛び乗り快速シーサイドライナーで長崎まで行ってきました。 電車の車窓から見る景色は全くの銀世界でまるで東北地方でも旅をしている様な錯覚を覚えてしまいました。 しかし、 やっぱり冬は冬らしく寒いほうが何かと経済面でもいいのではないでしょうか？私の会社のLPG担当者は最近ニコニコしています。 それはLPGの消費量が一気に増えてきたからです。 皆様の商売はどうでしょうか？

さて、 すでに半年を過ぎましたが、 この席に座っていると非常に出席状況が気になるもので、 いつも幹事と今日は出席率が悪いのではとヒヤヒヤハラハラの連続です。 年度当初に出席率 80%以上を目指すと言っておりましたが先程、 半年間の出席率を計算しましたら皆様のご協力で 86.3%の実績でした。 前年度ほど出席率はよくありませんが、 でもまずまずかなと思います。 そしてニコニコBOXですが 12 月末で 542,000 円とこれは昨年を若干上回っています。

ちょうど折り返し時点ですが後半も皆様のご協力よろしくお願いいたします。

後半の事業ですが、 職場訪問例会、 延寿会、IM、 韓国訪問などまだまだ沢山事業が残っています、 こちらも多数のご参加お願いいたします。



本日のビジター紹介

佐世保東ロータリークラブ　田中 純智男 様

幹事報告

幹事／池永 隆司 君



1. 例会変更

・伊万里西ロータリークラブ

1月21日（木）18：30～ 伊万里迎賓館 新年会のため

・佐世保西ロータリークラブ

2月2日（火）12：30～→ 2月6日（土）18：30～

翠濤園 錦 長寿会のため

2. 来信

・国際ロータリー

2010年1月半期報告書

3. 伝達・通信

ありません

WEEKLY BULLETIN
District2740 Sasebo Chuo Rotary Club Since 1990.9.29
佐世保中央ロータリークラブ
編集／制作：出席・会報委員会、パソコン倶楽部

ニコニコボックス
親睦活動委員会／中村 貴 君



佐世保東ロータリークラブ　　田中　純智男 様
久し振りにお世話になります。本年もどうぞよろしく。

井上 亮会長・平岩 義明副会長・池永 隆司幹事
皆さん、こんばんは。昨日、今日とすごい雪で皆さん、すべったり、ころんだりしていませんでしょうか。池永幹事はこの天候と同じく、奥さんと冷戦状態で家庭は冷え冷えとしているみたいです。本日の例会は、「会員拡大について」でクラブ管理委員会会員増強担当田雑 豪裕君よろしくお願いします。皆さん、最後までよろしくお願いします。

田雑 豪裕君
クラブ管理委員会で会員拡大について卓話いたしますが、間がもちませんので職業奉仕で環境問題についてのお話をさせてもらいますので、よろしくお願いいたします。

川崎 洋一君
先週お休みしたのでニコニコします。松の内はとっくに過ぎてしまいましたが、皆様本年もよろしくお願いします。

後田 明子君
今年初めての例会出席です。皆様、今年もよろしくお願いいたします。今年、娘が成人式を迎えることが出来、私が二十〇年前に着た振り袖を着て式典に行ってくれました。少し肩の荷が降りたような・・・！でも来年は息子の成人式です。

中村 貴君
先週皆様にあいさつできませんでした。皆様明けましておめでとうございます。本年の抱負は元気に生きるです。

本日の合計	9,000 円
本年度の累計	579,000 円

本日の卓話

「会員拡大増強について」

クラブ管理委員会・田雑 豪裕 君



会員増強の意義（Significance of Membership Development）

毎年会員の自然減が5～10%とみられ、このためにも毎年新しい会員の補充、組織を生き生きとさせるためには常に新しい血の導入、クラブ活性化のために老・壮・青のバランスを保った若返りが必要です。会員増強と拡大は毎年RI会長の最重要課題となっており、誰かの推薦によって自分は入会したので、この特典を他の人にも分かち合う必要性があります。

1. 会員増強は財政や奉仕活動推進のために大きなプラスになります。
2. 奉仕活動上、プロジェクトの数や規模にとって有利となります。
3. 地域社会の職業的な横断面を表すべきで、可能な限り地域に存在する職業分類を網羅することが必要です。

会員の義務と特典（Member's Obligation and Privilege）

RC定款第 14 条に義務明記では「会員は入会金と会費を支払うことによって、綱領の中に示されたロータリーの原則を受諾し，本クラブの定款・細則に従い、その規定を遵守し、これに拘束されることを受諾するものとする」そうして更に「そしてこれらの条件の下においてのみ会員は、本クラブの特典を受けることができる」とあります。ロータリーは特典を得るための義務履行ではなく「超我の奉仕」であり、有形のものではなく人生哲学的なものと言えます。

会員増強（Membership Development）

会員増強は新会員の勧誘、現会員の退会防止及び新クラブの結成（拡大）の3つの部分から成り立っています。国際ロータリーでは1人でも多くの適格者にクラブに入会したいという興味を与えるため、また、クラブ会員の減少を防ぐためにクラブは内部

WEEKLY BULLETIN
District2740 Sasebo Chuo Rotary Club Since 1990.9.29
佐世保中央ロータリークラブ
編集／制作：出席・会報委員会、パソコン倶楽部

ために現行規定を十分かつ意図的に利用し、地元地域社会への奉仕を維持、改善、個々の会員を効果的に参加させてその関心を絶えず引き付けるような活動を行うべきであるとされています。

クラブが所在地域に根を下ろしかつ地域住民の要望に応えるためには、適格な人物を 1 人残らず会員に迎えることが極めて大事である。クラブが勝手に会員数を制限すること、また、クラブ会員増強の方途や新会員推薦方法、あるいは新会員をクラブに溶け込ませる方法を知らなかったり、無関心であったりするために会員の増強ができないのはロータリーの原則に沿わないし、適正なこととはいえない。各クラブは会員数の増加が会員の質の低下につながってはならないということを認識しつつ、会員増強に対して積極的な姿勢をとるべきです。

過去のパスト会長方々の年当事のクラブ運営を拝読してみますと，① 会員の増強　② 出席と親睦　③ 財団の支援と推進　④ ロータリー事業の参加　⑤ 周年記念事業の取組み　を重視してこられました。

第一に色々な方にロータリーについて話を聞くと「ロータリーに魅力が無くなった」ということになるようであります。このロータリーの魅力作りと会員の退会防止、さらに会員増強に繋げていく事を我クラブでも真剣に考えなければいけないと思います。

魅力あるクラブにするには、趣味・職業・学習・社会奉仕・ノミニケーションなど多様化しているロータリークラブにおいて、ややもすると仲良しクラブ的な目的のないマンネリズムに陥ってしまい、ロータリーの存在を自覚できない団体になってしまうのではないか」と心配であります。楽しさだけでは長続きはしないし、定着持続する事は決して出来ないし、会社・家族・世間に対する奉仕、将来についてのプロセスなど精神的な支えがあって長続きするものだと思います。この不景気とロータリー離れで、ロータリーの中心的、しかも働き盛りの貴重な人材が辞められ、弱小化されないよう勉めていかなければならないと考えます。

第二に限られた例会を有意義なものにしなければ出席率は当然あがらないのではと思われます。単なる昼食会に終わらず「例会はロータリーの命」として捉え、何よりも例会内容をレベルアップし「出席して良かった」と思われる事により、ロータリーが徐々に質の高い魅力あるロータリークラブになっていくと確認します。又、ロータリーは異業種の人達の集まりであります。毎週色々な分野の人の話を聞く事により仕事の事やその仕事が社会にどう貢献しているかという知識が増えるだけでなく、自分の人生観にも大変役に立っています。クラブ運営についても会員にその内容をよく理解してもらい、そうしてもらうことで、クラブに対しての愛着が生まれ、クラブ運営が強化され、増強にも力が入ると考えます。ロータリー要項では１人でも多くの適格者にロータリーに入会したいという興味を与えるため、また会員を維持するため、クラブは次のことを行うべきであると記されています。

①会員増強のための現行規定を十分かつ意図的に利用すること
②潜在的な職業分類を探るために地域社会内の事業および専門職の業務を特定し、それに該当する資格ある候補者を探し出すこと。
③奉仕活動を常に地域社会にとって意義あるものにし、プロジェクトと奉仕活動について地域社会に効果的に知らしめること。
④奉仕活動を常に地域社会にとって意義あるものとし、会員の関心を絶えず引き付けるものとすること。
⑤個々の会員を効果的に参加させ、その関心を絶えず引き付けるようなクラブ活動を行うこと。
⑥改善を要するプログラムと分野を特定するため、クラブの評価活動を定期的に行うこと。さらに、各クラブは自己の会員傾向を調べ、満足すべき進展があるか否かを検討し、それによって健全な発展を遂げるための対策を講じる必要がある。
⑦ガバナーとその他の地区指導者はクラブに協力し、会員が増えない理由を取り上げ，可能な改善策を明確にすべきである。
⑧瑕疵なき会員が新しい地域社会に移転することを考慮する際にその会員のクラブは新しい所在地域のクラブにその会員の移転に関する情報を提供すべきである。

現在は 38 名で，最低でも後 3 名の増強目標が必要です。

取り組む項目として

① ロータリー活動の最重要課題ひとつである職業奉仕の推進
② コミュニケーションの向上
③ クラブ内広報の必要性
④ 趣味を介して会員間の交流
⑤ 会員増強と品質重視
⑥ 新入会員の教育
⑦ 事務局の仕事を整理して，仕事の能率化人材費や諸経費の見直し

会員増加を達成する要因（Factors for Achieving Membership Growth）

クラブは会員増強プログラムは会長からの一貫した熱意ある奨励および支持ロータリー教育、入会式、クラブ活動への溶け込みと参加など，新会員のための充実したプログラム新会員の推薦者の適切な表彰会長およびガバナーが成長しているクラブや地区内の成長に寄与した人を適切に表彰し、現会員の退会防止を図ること妥当な会費、地域社会に対するロータリーの奉仕、およびロータリアンとその家族が受ける RC 会員としての恩恵を強調する適切で人々の関心を引き付けるようなロータリーの広報と円滑な委員会事業を行うための事務局の事後との整備が必要です。

次回例会　１月２１日（木）12：30～
次次回例会　１月２８日（木）職場訪問例会：海きらら 12：30～
SAA/ 本日の司会：川島 千鶴 君 / 音響：南部 建 君